

県道平川横塚線（川場工区）落石対策事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

災害時にも機能する強靱な道路ネットワークを構築するため

落石を防ぐ施設を
つくります地元の
声

- ・斜面が近く、木で斜面の状態が見えないため、不安がある。（道路利用者）
- ・悪天候時に落石が発生しやすいため、安心して通行できる道路にして欲しい。（道路利用者）

事業の概要

- 事業箇所：川場村川場湯原
- 事業内容：落石対策 4箇所
- 事業期間：平成29年度～

- 現在の交通量：1,104台/日（自動車）（R3年度）
- 緊急輸送道路区分：第2次緊急輸送道路

事業前

- ◆ 法面の浸食が進み、大雨等の際に落石や土砂崩落により道路が寸断するおそれがあります。



事業前の状況

事業後

- ◆ 法面の落石対策工事により、道路への落石を防ぐことで、道路の寸断リスクを軽減します。



事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
落石危険箇所数	4箇所

実施後（目標）
0箇所



事業の進捗状況（令和7年3月末現在）



今、何をしているか

令和7年度は、1工区の落石対策工事を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始●

● 事業完了